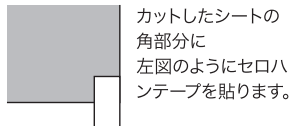


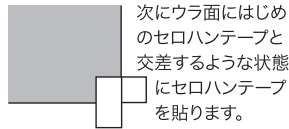
保護フィルムのはがし方

カットしたシートは保護フィルムをはがして窓に貼ります。
下図のようにして

必ず貼る直前にはがして下さい。



カットしたシートの
角部分に
左図のようにセロハン
テープを貼ります。



次にウラ面にはじめ
のセロハンテープと
交差するような状態
にセロハンテープ
を貼ります。

2枚のテープのはみ出た部分を両手で持ち、テープどうしをはがすような形ではがしてください。はがしたシートは粘着面を上にして置いてください。

貼り方

まず最初に窓のサイズを測りそのサイズにフィルムを切ります。次に約200～300ccの水に2～3滴の中性洗剤を加えよくかき混ぜて塗布する水溶液を準備します。

※フィルムは室内側に貼して下さい。



作った水溶液を使い、ガラス面の汚れやほこりをきれいにふきとります。(油や洗剤成分が残っていると貼り付きにくくなる事があります)この時点でシートの保護フィルムをはがします。(上説明参照)

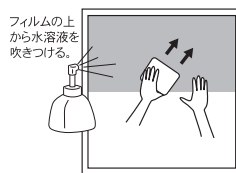


霧吹きなどで
ガラス面にたっぷり水溶液
を吹きつけてください。

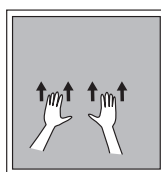


ガラスの一番上に合わせて
軽く窓にフィットさせて
真ん中から外側に水分を
押し出す感じで
軽く押さえていきます。

上側から貼っていきます。
この段階は位置あわせのつもりで
できるだけ空気がたまらないように
軽く押さえていってください。
続けて2枚、3枚...と貼る際は、
それぞれのフィルムを貼る前に
もう一度、水溶液を吹き付けておく
方が良いでしょう。



ヘラのすべりを良くするために
フィルムの表面に水溶液を軽く吹き
付けた上で、ヘラでフィルムの中央
から外に向かって水分と空気を押し
出していきます。
その後、タオルやティッシュ等で
表面の水溶液をふき取ります。
(1枚貼ることにこれを繰り返します)



2枚目を貼った時にすぎますが空く時は、
上図のように手の平で軽く
押さえたまま上方向に「ジワツ」と
押し上げて下さい。移動しにくい時や
空気だまりができる場合は、シートの上
部を少しはがして、ガラスとの間に
水溶液を吹き付けて再度行ってください。

ガラスとフィルムの間に
水をためて、それを外に
押し出すのがポイント。

⚠️ ご注意

表面がザラザラや凹凸の
窓ガラスには貼れません。

- フィルムを火気に近付けたり、熱いものに直接触れないようご注意ください。
- 貼る際に、水溶液はたっぷりスプレー（または塗布）してください。少ないと空気だまりがたくさん残ったり、はがれやすくなる事があります。
- 貼った後、1日程度は貼り合わせ強度ができませんので、できるだけシートに触れないようにしてください。
- このシートは平らなガラス用です。一部のすりガラスや凹凸があるガラスにはうまく貼れない場合や、はがれやすい場合があります。
- ヘラで空気や水を押し出している時に、表面に塗布する水が少なかったり、ヘラを強く押さえずぎるとフィルム表面がキズつく場合があります。
- フィルムをずらす際に強く押さえずぎないようにしてください。ガラスが割れる場合があります。
- ヒビ等の入ったガラスに貼ると、ガラスの破片等でケガをする場合がありますので貼らないでください。
- はがした保護フィルムはすべりやすいのでご注意ください。
- 万が一、はがした時にシートの一部がガラス表面に残った場合は、布などに中性洗剤等をしみこませ、こすり取ってください。
- 省エネ効果等は、部屋の大きさや室内の状況等の影響を受けます。
- 本製品は遮光・遮熱フィルム(室内貼り用)です。それ以外の用途で使用しないでください。
- 製品および梱包材を廃棄される場合は、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。
- 飛散防止効果はありません。
- 商品の仕様は予告なく変更することがあります。
- ごくまれにフィルムに波状の型がはいっている場合がありますが、これは窓に水貼りした後2～3日後には消えますので安心してご使用ください。